



情報工学演習 1

第 11 回



C 言語の演習

今回は演習です

- ▶ 演習課題のプログラムを作成し、提出

演習問題 (1/2)

1. 0 から 1000 までの整数のうち, 31 の倍数のみを表示するプログラムを作れ
2. キーボードから入力された整数が素数である場合, 素数であることを出力するプログラムを作れ.
3. 券売機のおつりを計算するプログラムを作成せよ. 入金の金額は 1,000 円とし, 購入する券の金額をキーボード入力すると, 硬貨の枚数が最小となるおつりの硬貨ごとの枚数が出力される（例：500円1枚, 100円3枚）.
 - ▶ 券売機の扱える硬貨は 500 円, 100 円, 50 円, 10 円とする
 - ▶ 券の金額は 10 円単位とする.

演習問題 (2/2)

4. クラスに N 人の人がいて、クラス内に同じ誕生日の人が 2 人以上いる確率を求め、 N が何人以上だとその確率が 50% 以上になるか求めるプログラムを作れ。
 - ▶ N の人数をコマンドライン出力して下さい。

提出に関して

- ▶ 提出するもの
 - ▶ ソースファイル (.c ファイル)
 - ▶ ファイル名は kada11-学籍番号-課題番号.c
 - ▶ ソースファイルにはコメントアウトで学籍番号と氏名を記入
 - ▶ 実行結果の出力, 問題解法の説明, 講義へのコメント
 - ▶ TeX で作成した PDF ファイルで学籍番号, 氏名を含む
 - ▶ ファイル名は report11-学籍番号.pdf
- ▶ 全提出ファイルを 1 つのフォルダに格納し, そのフォルダを zip 圧縮したファイルを提出せよ.
 - ▶ フォルダ名 : report11-学籍番号
 - ▶ Zip 圧縮したファイル名: report11-学籍番号.zip

提出に関して

- ▶ 提出期限
 - ▶ 7月3日（水） 23:59 JST.
- ▶ 提出方法
 - ▶ Moodle から提出
- ▶ 注意点
 - ▶ ファイル名の命名規則が間違っているものは減点する
 - ▶ Repl.it の C モードで動作しないものは採点しない(0点)